

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

中小企業の経営支援に関する取組方針・態勢整備

●地域貢献に関する考え方

京都銀行では、創業以来「地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念として掲げ、地域の産業育成や環境問題への取組み等さまざまな形で地域貢献の役割を担ってまいりました。

金融情勢や社会環境の変化によりお客さまのニーズはますます多様化しておりますが、地域金融機関における本来の役割は、本業である銀行業務を通じて地域経済・社会の発展に貢献していくことであるとの認識のもと、地域とともに持続的な発展を目指してまいりたいと考えております。

また、地域の皆さまからのご理解と信頼を得られますよう、当行の取組みについて情報を開示してまいります。

※地域の定義 京都銀行は、本店を置く京都府とそれに隣接する滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県の二府三県において、地域に密着した営業を展開しております。

●「地域密着型金融」の取組方針

●地域密着型金融の基本方針ならびに中期経営計画における位置付け

当行は、地域密着型金融の基本方針を「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」と定め、積極的に地域密着型金融の推進をはかってまいりました。

平成26年度にスタートさせた第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」(平成26年度～28年度)においては、企業の成長を促すコンサルティング機能の強化や地域経済の活性化支援等に取組むことにより「地域密着型金融の深化」をはかっております。

●取組態勢

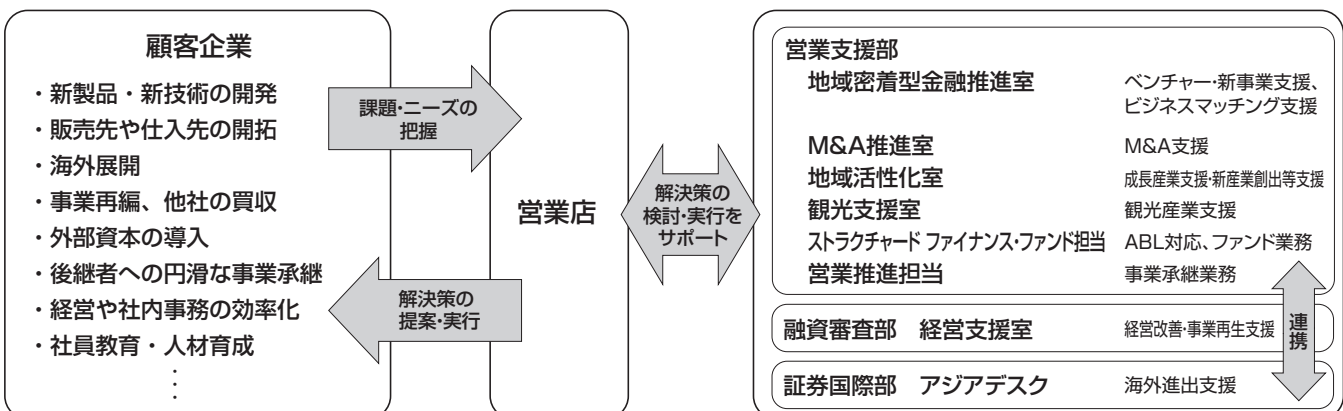
営業支援部内に「地域密着型金融推進室」を設置し、営業店と本部各部が連携して積極的なコンサルティング機能を発揮できる態勢を整えております。また、お取引先の事業拡大や事業承継等に対する課題解決策としてのM&A業務について、一層の取組み強化を図るべく、平成27年4月に営業支援部内に「M&A推進室」を設置いたしました。

同じく営業支援部内に「地域活性化室」を設置し、地元の地方公共団体や経済団体、他の地域金融機関等と連携を図りながら、地域の面的再生や経済活性化への取組みを支援しております。

平成27年3月に組成した「地方創生プロジェクト」の下部組織として「総合戦略ワーキンググループ」を設置し、地方公共団体が求められている「地方版総合戦略」の策定および具体的施策の支援を行うにあたり、対応する実務担当者を招集する体制を構築しております。

加えて、経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行(当行を含む9行)が連携・協力する「地域再生・活性化ネットワーク」を活用することで、従来単一の銀行ではできなかった、より付加価値の高いサービスをご提供いたします。

【営業店と本部各部の連携イメージ】



●金融円滑化への取組みについて

当行では、「金融円滑化管理に関する方針」(※)を定め、全行をあげ金融の円滑化を推進しております。

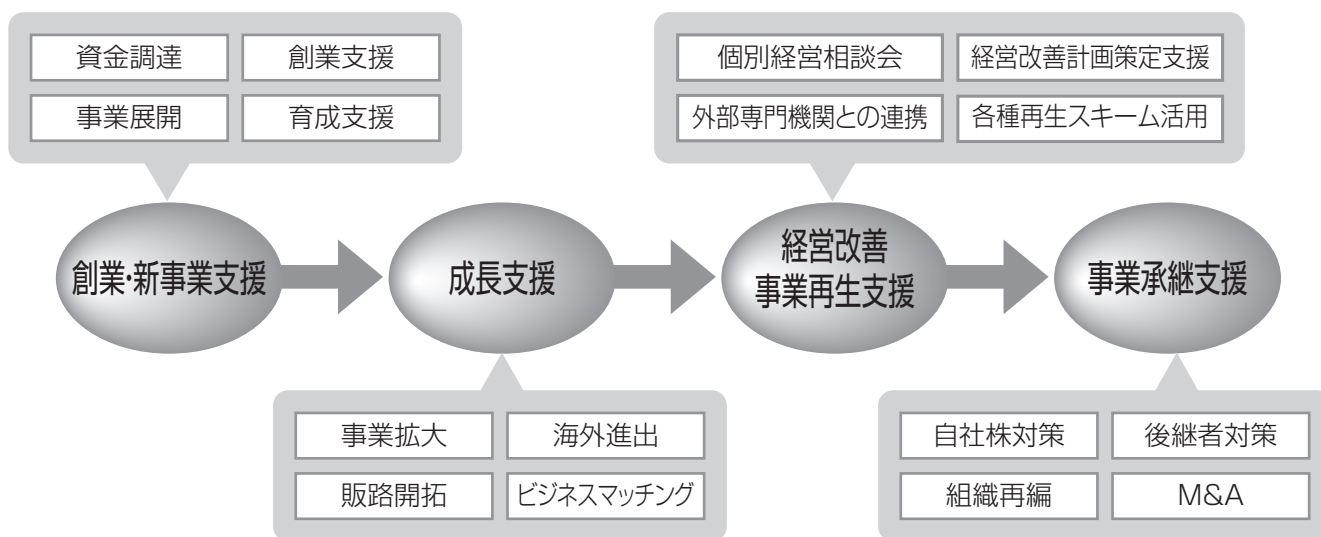
これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、お客さまへの円滑な資金供給や資金繰りに関するご相談ならびに返済計画見直し等のご相談について、公正、迅速、丁寧な対応に努めてまいります。

(※)当行インターネットホームページで公表しております。

中小企業の経営支援に関する取組状況

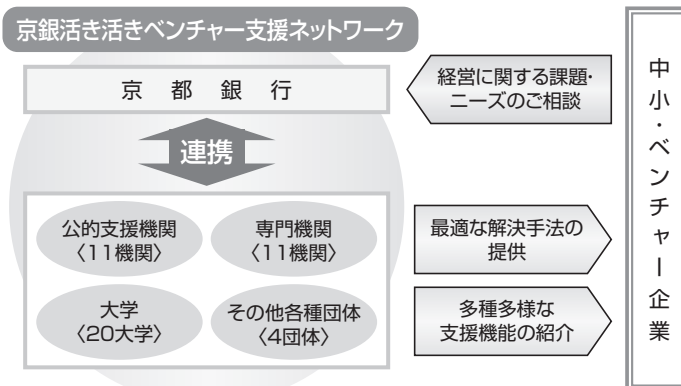
●ライフステージに応じた経営支援の取組み

当行では、「地域密着型金融の取組方針」および「金融円滑化管理に関する方針」に基づき、お取引先のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、お取引先の経営安定・成長発展を支援しております。



●創業・新規事業開拓の支援

ベンチャー企業や新しい事業分野への進出を検討されているお取引先の課題・ニーズに対し、「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」に参画している支援機関や大学等と連携して、ビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家(機関)や大学の紹介等の支援を行っているほか、イベントの開催や、公的補助金の申請サポートにも取組んでおります。



取組実績

項目	平成27年度上期実績
新事業支援件数	153件
創業・新事業支援 関連制度融資実行	37件 / 1,056百万円

【補助金※申請サポート実績(平成27年度上期)】

施策名	概要	申請件数(当行関与先件数)	採択件数(当行関与先件数)
中小企業・小規模事業者 ものづくり・商業・サービス革新事業 (新ものづくり補助金)	革新的なもののづくり、サービスの提供等にチャレンジする中小企業・小規模事業者に対し、試作品開発・設備投資等を支援	195件 ※1次・2次 公募合計	113件 ※1次・2次 公募合計
創業補助金 (創業促進補助金)	新たに創業(第二創業を含む)を行う者に対して、その創業等に要する経費の一部を助成	24件	7件

※平成26年度補正予算分

【創業・新事業支援を目的としたイベント開催実績(平成27年度上期)】

開催時期	イベント名	内容	参加者数
平成27年4月 (第1回)	スタートアップ・サポートゼミナール	京都リサーチパーク株式会社 主催、京都銀行・京都中央信用金庫 共催で開催(第2回は京都信用金庫も共催)。少人数のゼミナール形式で、事業の目的、ターゲット、ステップアップのための計画策定、資金調達に関する講義を実施。創業にあたっての課題を明確にし、具体的な創業準備・スタートが切れることを目的としたセミナー。	第1回 18名
平成27年9月 (第2回)			第2回 10名

●成長段階における支援

広域に展開する当行の店舗ネットワークと情報網を活用し、ビジネスマッチングによるお取引先の販路拡大等をサポートしております。

また、海外でのビジネスを検討・展開しておられるお取引先に対して、進出支援や現地調達・販路拡大を支援する商談会を開催するなど、海外事業のサポートも積極的に行っております。

取組実績

項目	平成27年度上期実績
ビジネスマッチング商談件数	1,151件
動産・債権譲渡担保融資残高 (平成27年9月末)	35件/5,650百万円
海外事業サポート件数	1,119件

【商談会等開催実績(平成27年度上期)】

開催時期	イベント名	内容	参加企業数
平成27年7月	第15回 京銀ビジネス商談会	インターネット通販サイトを運営する事業者(株式会社イチネンネット)をバイヤーとする商談会	17社
平成27年9月	北の逸品・南の逸品 食の大商談会 in Tokyo 2015	北洋銀行・帯広信用金庫(北の逸品)、鹿児島アグリ&フード金融協議会(南の逸品)の合同開催。北海道の特産品や南九州の食材を中心に和菓子やお茶をはじめとした京都ならではの食材、地域産品等を取扱う商談会	5社※ ※当行お取引先

【成長支援を目的としたイベント開催実績(平成27年度上期)】

開催時期	イベント名	内容	参加者数
平成27年5月 ~8月	飲食業界の実態を掴む! 販路拡大セミナー	第1部では外食産業のマーケット・飲食店の仕入れの現状や実態について講義し、第2部では地元食材と飲食店のシェフをつなげるフェアを実施	計3回 50名
平成27年9月	店舗集客のための ホームページ活用セミナー	コンテンツ制作のポイント、スマートフォン対策など、戦略的なHP活用手法を紹介するセミナー	10名
平成27年9月	食関連事業者向け地方創生 商談力向上セミナー	商談会でバイヤーの本音を見抜くコツや成約のためのポイントについて講演	14名

●動産・債権譲渡担保融資(ABL)の取組み

ABLは、お取引先が保有する商品等の「在庫」や「売掛金」、「機械設備」などの資産価値に着目した融資手法で、お取引先の資金調達の幅が広がるなどのメリットがあります。

当行では、保証会社へ機械設備や車両を担保としてご提供いただくことで資金調達が可能な「京銀機械活用ローン(安定操業)」、「京銀車両活用ローン(安定走行)」を取扱っているほか、「在庫」等の評価を行う評価機関と連携してABLに取組んでおります。

●海外事業のサポート

本店の証券国際部内に設置しているアジアデスクや各駐在員事務所によるお取引先への個別サポートやセミナー・商談会の開催等、海外展開における様々なビジネス機会を提供しております。お取引先の海外現地法人に対して、当行が日本国内から直接ご融資を行う「クロスボーダーローン」(米ドル建て3件、円建て4件※)を支援し、このうち平成27年9月には当行初となるベトナム現地法人のお取引先に対する支援をいたしました。

※平成27年度上期実績

【アジアデスクセミナー、海外セミナー開催実績(平成27年度上期)】 【海外商談会開催実績(平成27年度上期)】

開催時期	内 容	参加者数	開催時期	商談会名称	参加企業数
平成27年6月	アジアデスクセミナー「インド編」	10名	平成27年6月	大連・地方銀行合同企業交流会2015	16社
平成27年7月	中国主要都市ビジネスセミナー (北京・大連・蘇州・上海・重慶で開催)	合計 37名	平成27年6月	香港・華南地区日系企業ビジネス交流会	27社
平成27年7月	アジアデスクセミナー「インドネシア編」	13名	平成27年6月	Mfair バンコク 2015 ものづくり商談会	15社
平成27年8月	アジアデスクセミナー「中国不正リスク対応編」	16名	平成27年8月	青島・地方銀行合同企業交流会	4社
平成27年9月	アジアデスクセミナー「中国ビジネス編」	32名	平成27年9月	FBC 上海 2015 ものづくり商談会	41社

●経営改善・事業再生・業種転換等の支援

●支援態勢

経営改善・事業再生が必要なお取引先に対し、リレーションシップの強化をはかりながら、お取引先と経営課題の認識共有を行い、経営改善に向けて取組んでおります。

特に、経営改善・事業再生支援の専担部署である融資審査部「経営支援室」においては、相談会やセミナーの開催のほか、中小企業再生支援協議会や外部コンサルティング会社等とも緊密に連携し営業店と一体となってお取引先に対する支援に取組んでおります。

●地域の再生支援ネットワーク

当行では、従来より「京都再生ネットワーク会議」や「滋賀県再生支援連絡会議」など、地域の再生支援ネットワークを通じたお取引先の再生支援に取組んでおります。平成27年3月には、北近畿エリアにおいて、当行を含む金融機関7行庫が主体となり、都道府県の枠組みを越えた「北近畿中小企業支援連絡会議」を創設するなど、地域の中小企業支援ネットワークの一層の充実をはかっております。

●中小企業再生支援融資制度の活用

合理的で実現可能性が高い経営改善計画を策定したお取引先に対し、京都府・京都市協調の制度融資である「中小企業再生支援融資制度」を積極的に活用して資金繰りの安定化をはかり、お取引先の経営改善・事業再生を支援しております。

取組実績

項 目	平成27年度上期実績
経営支援対象先に対する 経営改善計画策定状況	計画策定率 87.6%(※1)
中小企業再生支援協議会の 活用件数	相談持込 5件 計画策定完了 15件
中小企業再生支援融資制度 の実行(※2)	12件/425百万円 (累計418件/470億円)

(※1)策定先累計326企業グループ/経営支援対象先数372企業グループ

(※2)()内は平成17年5月以降の取組実績累計

相談会、セミナー開催実績

	平成27年度上期実績		
	開催回数	参加企業数	
経営力強化のための 「個別経営相談会」	11回	16社	
経営計画策定 セミナー	基本編	2回	8社
	実践編	2回	3社

●事業承継の支援

事業承継問題を抱えておられるお取引先に対するサポートとして、自社株対策や事業承継に関する初期的なアドバイス、税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、課題解決策の検討を行っております。

また、後継者不足、業界の再編等により事業存続の悩みをお持ちのお取引先に対して、M&Aによる出口戦略のサポートも行っております。

取組実績

項目	平成27年度上期実績
事業承継相談受付件数	67件(累計387件)
M&A成約件数	6件

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当行では、お取引先との経営者保証について、その必要性を十分検討し、保証に依存しない融資に取組むなど、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨に則した適切な対応に努めております。お取引先との継続的かつ良好な信頼関係を構築し、円滑な金融サービスの提供を通じて、お取引先の活力が一層引き出され、ひいては地域経済の活性化に資するよう、関係本部(融資審査部)、営業店を挙げて取組んでおります。

取組実績

項目	平成27年度上期実績
新規に無保証で融資した件数(割合)	2,218件 (16.6%)

※大企業、地方公共団体等を除く

地域の活性化に関する取組状況

【地域の面的再生への積極的な取組み】

地域金融機関である当行にとって地域経済の活性化は極めて重要な使命であると認識しております。

当行では、営業支援部内に専担部署として、「観光支援室」ならびに「地域活性化室」を設置し、観光産業活性化に資する当行独自の取組みや地域の成長産業に対する支援強化、行政施策との連携等により、積極的に地域活性化につながる取組みを展開しております。

●観光産業活性化に資する当行独自の取組みの展開

●京都観光写真展

京都府の「海の京都」構想と連動した「海の京都の祭」や、世界文化遺産の登録を目指す「宇治茶生産の景観」をテーマとした「お茶の京都を訪ねて」といった行政等の観光振興支援策と連携した「京都観光写真展」を104か店で実施いたしました。

●観光産業への資金支援

当行では、観光産業に携わるお取引先向けの専用ローン「京銀観光支援特別融資<賑わい>」や「京都市地域活性化総合特区に係る利子補給金制度」を取扱っており、観光産業の活性化を資金面から支援することで、地域経済の活性化に取組んでおります。

取組実績

(単位：億円)

項目	平成25年 9月期	平成26年 9月期	平成27年 9月期
観光関連融資実行累計額(※)	176	189	206

※「京銀観光支援特別融資<賑わい>」及び「京都市地域活性化総合特区支援利子補給金制度活用融資」

●地域の成長産業に対する支援強化

地域の活性化に資する成長産業を支援するため、次のような取組みを行っております。

農業分野での取組み	ファンド出資による 農林漁業の成長支援	京都エリアを中心とした農林漁業の6次産業化に取組む事業者を支援するため、平成26年5月に株式会社農林漁業成長産業化支援機構や地元金融機関等と共同で「きょうと農林漁業成長支援ファンド投資事業有限責任組合」を組成しており、その積極活用に向けた活動を引き続き行ってまいります。
医療・福祉分野での 取組み	「業種別専門営業部」に 医療・福祉チームを設置	専門知識と目利き能力を備えた担当者を配し、医院の開業支援などに積極的に取組んでおります。
	「医療経営セミナー」の 開催	今後の経営に役立てていただくため、医療機関の経営や戦略についての「医療経営セミナー」を開催しております。
クラウドファンディング	医師等を対象とした 融資商品の取扱い	京都府・滋賀県・兵庫県・大阪府・奈良県の各保険医協会等との提携融資や、医師や歯科医師等を対象とした団体信用生命保険付きの融資商品「京銀開業医向にローン<医力満点>」などを取扱っております。
	「クラウドファンディング 活用セミナー」の開催	「クラウドファンディング」の仕組みや具体的なサービス、活用事例などについて紹介するセミナーを平成27年8月に開催し、44名の皆さまにご参加いただきました。「クラウドファンディング」は、事業者と投資家をインターネットサイト上で結びつけ、多数の投資家から少額投資を募る仕組みで、都市から地方へ、さらに地域内でも資金の循環を生み出すことから、地域活性化事業への小口投資である「ふるさと投資」の手法として期待されています。

●地域全体の活性化への取組み

●「地方創生セミナー」を開催

地方創生に係る地方版総合戦略の策定を支援するため、平成27年9月に地方公共団体の担当者等を対象として「地方創生セミナー」を開催し、70名の皆さまにご参加いただきました。

●「京銀私募債『未来にエール』～次世代を担うこどもたちへ～」の取扱いを開始

本私募債は、当行が発行企業から受け取る発行手数料の一部で図書や備品等を購入し、発行企業のご指定いただいた学校に寄贈するものです。この商品を通して、発行企業と当行はCSRの取組みのひとつとして「こどもたち」の成長を支援し、地域を担う人材を育成することにより、将来にわたり活力ある地域社会の実現を目指してまいります。

●「海の京都」エリアでの取組み

京都府と福知山市以北の5市2町※、民間が一体となって京都北部地域の活性化に取組む「海の京都」エリアにおいて、当行は以下のような取組みを行っております。

※京都府福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町

京都銀行、京都クレジットサービス、三菱UFJニコスが連携	当行と京都クレジットサービス株式会社、三菱UFJニコス株式会社が連携し、「海の京都」エリアでのクレジットカードの利用促進を通じた地域活性化と観光振興への取組みとして、「海の京都」特集の専用Webサイトを開設し、旅行プランや地元お土産店・飲食店の紹介による現地への送客や、旅行後の名産品のネット通販の案内等を全カード会員に対して実施しております。
京丹後市と「地域産業振興に関する連携協定」を締結	京丹後市の地域経済活性化を目指して、平成27年7月に、京丹後市と「地域産業振興に関する連携協定」を締結しました。
「海の京都」インバウンドセミナーを開催	京都府北部地域の観光振興を支援し、地域経済の活性化を図ることを目的として、京都府と共催で「地方創生「海の京都」インバウンドセミナー2015」を開催しました。

地銀連携「地域再生・活性化ネットワーク」（9行連携※）の活用

●～9行合同ビジネスマッチング～「首都圏バイヤー&シェフチャレンジ」を実施

地域産品の販路開拓や商品開発支援で実績のある事業者と連携して、地域の特徴ある特産品と、首都圏の百貨店等小売業者のバイヤーやホテル・レストランのシェフとをつなぎ、地域産業の競争力強化を図ることを目的として平成27年7月に東京で公開マッチング・評論会を開催いたしました。

※参加行:当行、北海道銀行、七十七銀行、千葉銀行、八十二銀行、静岡銀行、広島銀行、伊予銀行、福岡銀行

9行連携の案件実績

種 別	案件数
ファイナンス	19件
M&A	14件
情報マッチング	58件
その他	9件
総 計	100件

(平成27年9月30日現在)

(※)「中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況」については、平成27年12月発行のミニディスクロージャー誌2015年9月中間期「京都銀行からみなさまへ」のP7～12、P15に、より詳細な内容で分かりやすくご紹介しておりますので、あわせてご覧ください。